

青森県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	八戸市	908,988	マンガン及びその化合物 462,289	鉛及びその化合物 158,550	セレン及びその化合物 84,182
2	青森市	891,664	マンガン及びその化合物 850,526	亜鉛の水溶性化合物 24,713	ほう素及びその化合物 11,548
3	弘前市	419,904	マンガン及びその化合物 346,789	亜鉛の水溶性化合物 28,300	銅水溶性塩(錯塩を除く) 19,600
4	十和田 市	105,779	マンガン及びその化合物 73,816	銅水溶性塩(錯塩を除く) 13,320	カドミウム及びその化合物 6,471
5	五所川 原市	80,710	マンガン及びその化合物 71,658	ほう素及びその化合物 2,607	亜鉛の水溶性化合物 1,943
6	むつ市	56,110	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及 びその塩(C10~14) 40,426	マンガン及びその化合物 8,500	銅水溶性塩(錯塩を除く) 3,400